

国営アルプスあづみの公園里山文化ゾーン

シナノタンポポを増やそう！（株数調査）

国営アルプスあづみの公園 里山文化ゾーンには、在来種シナノタンポポの群生地が残っています。

毎年、群生地から西洋タンポポを抜き取る作業を行い、シナノタンポポ群生地内に西洋が一株もないように管理しています。調査内容は、40m×40mの群生地でシナノタンポポの株数を数える作業です。

おかげさまで、4年目西洋タンポポ抜き取り作業を通じて、西洋タンポポが極わずかとなったシナノタンポポの群生地が充実してきています。群生地が出来あがると、シナノタンポポ同士の受粉が進み、種子散布による群生地の拡大が進むと考えられます。保全活動でシナノタンポポが増えつつある状況を現地でご案内も致します。調査にご協力いただける方の参加申し込みをお待ちしています。

日 時：4月27日（土） 10：00～12：00 ※雨天中止

集合場所：国営アルプスあづみの公園堀金・穂高地区 堀金口棟

参加費：無料（当日受付）

協力：安曇野環境市民ネットワーク



昔ながらの畦に残るシナノタンポポ 群生状況

《問い合わせ先》 アルプスあづみの公園堀金・穂高管理センター TEL0263-71-5511 まで